

令和7年度 7月号	久松だより 中央区立久松小学校 校長 細山 貴信 http://www.chuo-kyo.ed.jp/~hisamatu-es/	 No.761 ☎ 03(3661)6016
----------------------	---	---

「なかよく 助け合う 心」
～やさしさ 思いやりを大切にできる 素敵な子どもたち～

校長 細山 貴信

盛夏の折、保護者、地域の皆様にはますます御清祥のことと存じます。
日ごろより、本校の教育活動に御理解と御協力をくださり、誠にありがとうございます。また、保護者、地域の皆様から、様々な場面で教職員に心温かい挨拶、言葉をかけていただいていること心から感謝申し上げます。



水泳指導が始まりました

この時期限定の名称変更、「グリーンアリーナ」から「久松スカイプール」では、子どもたちの歓声と水しぶきがあがっています。水泳は、体力向上はもちろんのことバランス感覚や運動能力の発達にも良い影響を与えていると言われています。開閉できる屋根があるお陰で雨が降っても、水泳指導が実施できる長所を生かし、得意な子も、そうでない子も、水の中で運動する楽しさや泳力を伸ばす喜びを味わわせたいと考えております。また、水泳は水温・気温の影響を受けながら、水の中で全身を使う運動のため、健康状態によっては事故につながりやすいことを十分に留意し、安全第一で指導を進めてまいります。今年度、新たな取組として、着衣泳を全学年、発達段階に応じて実施します。夏休みを前に、水着とは異なる動きにくさや重さを体験させ、万が一の際の落ち着いた対応の仕方、水から自らの生命を守ることを学ばせることを目的としております。着替え等の準備に保護者の皆様には、御協力を頂きます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

「なかよく・助け合う」姿がたくさん見られた校外学習・遠足

5月の中旬から4年生の柏セカンドスクールが終了するまでの約1ヶ月間、各学年の遠足・校外学習を行いました。保護者の皆様には、早朝よりお弁当を作って、送り出して頂き、ありがとうございました。どの学年も、友達となかよくお弁当を食べたり、グループで行動したりするなかで、一緒に協力したり、思いやりのある言葉かけを友達にしている姿がどの学年も随所で見られました。その学年の発達に応じて、仲間意識や言葉によって友達と意思疎通を図ろうとするコミュニケーション能力に優れたものを感じました。また、実際の自然や社会の現実に触れる体験のなかで、感動したり、驚いたりしながら、「なぜ、どうして」と考えを深めるよい機会にすることができたと思っております。今後は、久松小の子どもたちの「やさしい心」「思いやり」の気持ちを大切にしながら、日ごろの学校生活において、自分の欲求をコントロールする「自律」「協調性」や「社会性」をさらに磨いてまいりたいと思います。

久松小学校のルーツとなる22代御当主 久松様の御来校

本校は、1873年（明治6年）に伊予松山藩主の御子孫、久松定謨（ひさまつ さだこと）伯爵より御寄付頂き、第一大学区第一中学区二番小学久松学校になりました。その久松松平家22代御当主でいらっしゃる久松雷太様が6月7日（土）土曜学校公開日に御来校され、「久松松平家墓所調査報告書」を御寄贈頂きました。久松松平家にある歴史資料1万6千点あまりを愛媛県に寄贈されたとのこと。あらためて本校の歴史の深さを感じるとともに、久松様に心より御礼を申し上げます。寄贈していただいた調査報告書は、本校についての記載は特にありませんが、貴重な資料です。校長室で閲覧できるようにし、大切に保管いたします。

7月の生活目標 ……「暑さに負けない体をつくろう」

もうすぐ夏休みです。どの児童も楽しみに待っていることでしょう。暑さに負けずに夏を元気に乗り切るために、「早ね・早起き・朝ごはん」「よく食べる。水分をとる。適度に運動する。よく眠る。」等、普段の生活リズムを守って健康的な毎日を過ごしていきましょう。暑さに負けない体は、寒さにも強い体になっていきます。望ましい生活習慣・学習習慣を身に付け、楽しい夏を過ごしましょう。

夏休みの生活 ～心のチャイムを鳴らして～

楽しみにしている夏休みまであと少しです。夏休み中は、学校生活では得難い体験を通じ、自分の知識を広げ、さらに様々な人とふれ合って心を成長させる貴重な時間となります。また、長い休みの中で、児童が自由に使える時間が増えていきます。そんなときに心掛けてほしいのが「心のチャイムを鳴らす」ことです。自由な時間であるからこそ、時間の使い方を考えながら、自立した生活を送ってほしいです。

休み中の生活は楽しい反面、開放的な気持ちになる長期間の休みであることから、事故の発生が心配されます。学校でも安全に過ごせるように十分指導いたします。各御家庭でも、ゲームやタブレット、スマートフォンの使い方や帰宅時間などの家でのかまりをしっかりと確認し、安全に過ごせるよう御協力をお願いいたします。また、水分補給を十分に行って、熱中症予防を心掛けてください。

安全第一で、よい夏休みをお過ごしください。

安全指導

久松小学校では、毎月1回「安全指導」の時間を設け、子どもたちが日常生活の中で安全に過ごすための力を育てています。毎月のテーマに沿って、子どもたちの発達段階に合わせながら、安全に生活するためにどのような行動が必要かを学級で話し合い、繰り返し確認しながら理解を深めています。

また、災害時の行動についての標語は「おかしも（押さない・かけない・しゃべらない・戻らない）」が基本でしたが、近年では「近づかない」を加えた「おかしもち」が新たな合言葉として使われています。御家庭でも話題にさせていただき、もしもの時に落ち着いて行動できるよう、備えていただければと思います。

夏休みを前に、子どもたちが自分自身の安全を考え、行動に移せるよう、これからも指導してまいります。

給食指導

4月から新しいクラスでの給食が始まり、3ヶ月が経ちました。1年生も給食の準備等に慣れてきたようです。久松小学校の給食の時間は教室から楽しそうな会話が聞こえてきます。

給食の時間は準備・会食・片付けの活動を通して、望ましい食習慣の形成と社会性を養います。今年度は給食開始前に全児童が「給食の配膳の仕方・食事のマナー」の動画を視聴しました。衛生的な配膳や正しい食事のマナーは、相手への思いやりでもあります。一人一人が身に付けることで、お互いが気持ちよく楽しい給食の時間を過ごすことができます。

今後も食べる楽しさを感じながら、よりよい食習慣等が身に付くよう支援してまいります。引き続き御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

ふれあいタイム

「ふれあいタイム」は、互いを認め合い、思いやりの心を育てるための縦割り班活動です。

全校児童が1年生から6年生の全学年で構成された66のグループに分かれ、14～16名ずつのグループをつくっています。給食を食べた後、昼休みの時間を含めた約30分間を「ふれあいタイム」とし、6年生が中心となって、班のみんなで楽しく遊びます。

異学年同士で関わることは、同学年の友達だけのときとは違い、自分の立場や役割を考えることが必要になります。ただ自分が楽しいだけではなく、周りの様子を考えたり、教え合ったり、ときには我慢したりすることも必要になります。このような活動を通して、子どもたちが人と関わる喜びを味わい、よりよい人間関係を築いていくことを目指しています。

〈1年〉アサガオと共に、たくましく、しなやかに

5月の連休明けに種まきをしたアサガオは、力強く葉やつるを伸ばし、どんどん大きくなってきました。水やりに行くたびにアサガオの様子をよく見て「先生、葉が増えてきて大変だよ！」「つるがのびてきたよ！」など、自分のアサガオの成長や変化に興味をもち、世話の仕方を考えながら、大切に育てています。

久松小学校では、児童が豊かな体験活動を充実させ、よりよい友達関係を育みながら、主体的で自立した子どもに育ってほしいと考えています。1年生は生活科を中心に様々な教科等と関連させながら、子どもたちが自ら課題を見付け、見たり聞いたりしながら探究的に学ぶことを大切にしています。

生活科「みんなであそぼう なつきらりん」では、夏にしたいことや遊びをクラスみんなで相談し、しゃぼん玉遊びをしました。しゃぼん玉が割れてしまうと息の強さを変え、空高く上がると飛び跳ねて喜んでいました。楽しく活動した後、久松幼稚園や近隣保育園の友達と交流したいという児童の思いから、しゃぼん玉で一緒に遊びました。年間を通して久松幼稚園や近隣保育園の年長児と交流していきます。今後も、子どもたちと計画した夏の遊びを楽しみます。

子どもたちが学校生活を通して、アサガオと同じように、たくましくしなやかに成長していくことを期待しています。



〈4年〉初めての宿泊 柏学園セカンドスクール

5月22日（木）に、遠足（ありのみコース）へ行きました。子どもたちがそれぞれに役割をもちアスレチックの活動をしました。活動を通して、安全に楽しく過ごすためには、友達の協力が不可欠であることや時間を守ること、自ら考え、行動することの大切さなどに気付くことができました。

さらに、6月11日（水）～12日（木）に、1泊2日で柏学園セカンドスクールへ行ってきました。初めての宿泊行事を成功させるために、遠足の経験を生かし、子どもたち一人一人が役割を担って準備をしました。班長、副班長、保健、環境、食事、レクの6つの係に分かれての活動でしたが、自分の役割以上に働く姿が見られました。互いに声を掛け合いながら力を合わせる姿に、子どもたちの大きな成長を感じました。

遠足や宿泊学習での様々な経験を通して、友達のよさを再発見し、より絆を深めることができました。これらの経験を今後の学校生活に生かすことができるよう期待しています。



〈6年〉自律×自立＝極

進級して約2か月が経ちますが、最高学年としての自覚とやる気をもち日々頑張っています。自分のことだけでなく下級生や学校のためになることを考え、すすんで行動する姿に頼もしさを感じます。特に最高学年らしいよい表情を見せているのが、1年生の朝の支度や体力テストでの計測の手伝いなど、1年生の子どもたちと接しているときです。優しい眼差しで腰を落として話を聴いたり、優しく手を引いたりする姿に成長を感じます。「立場が人を育てる」と言いますが、本当にその通りだと思います。

今年度の6年生のスローガンは「自律×自立＝極」です。「自律」とは自分をコントロールすること。「自立」は自分のことは自分の力でやりきること、「極」とは、唯一無二の6年生になることを意味しています。このスローガンをみんなで意識して一日一日を大切に過ごしていきます。

7 月 行 事 予 定

日	曜	朝学習	行 事 予 定	放課後遊	保 健	P T A ・ 区
1	火	B	SOS の出し方に関する授業（6年）ふれあいタイム			
2	水	集会	WebQU 実施日（2～6年）			
3	木	B	赤城林間学校説明会14時30分～（5年）			
4	金	安全	学校公開日（水泳）終 アウトリーチコンサート（4年）			
5	土					
6	日					
7	月	朝会	クラブ 番町小との交流（4年）租税教室（6年）			
8	火	B	避難訓練 個人面談①（5時間授業） プラスバンド部放課後練習（14：00～15：30）			
9	水	B	4時間授業			
10	木	B	個人面談②（4時間授業） プラスバンド部放課後練習（13：20～15：30）			
11	金	集会	個人面談③（4時間授業）			
12	土					
13	日					
14	月	朝会	個人面談④（4時間授業） プラスバンド部放課後練習（13：20～15：30）			
15	火	B	個人面談⑤（4時間授業）			
16	水	読書	清掃活動 水泳サポート教室13：15～14：35（4・5年）			
17	木	B	給食終 水泳サポート教室14：05～15：25（4・5年）			
18	金	式B	終業式			
19	土					
20	日					
21	月		海の日 夏季休業日始			
22	火					
23	水					
24	木				赤城林間学校事前健診 13：30～（5年）	
25	金					
26	土					
27	日					
28	月					
29	火		赤城林間学校1日目（5年）			
30	水		赤城林間学校2日目（5年）			
31	木		赤城林間学校3日目（5年）			

夏季休業中の学校閉庁日について 【閉庁期間】8月2日（土）～8月24日（日）

今年度は、大規模改修夏期集中工事に伴い、次の通り、例年よりも閉庁期間が長く設定されています。御不便をおかけいたします。学校の教育活動等、お問い合わせがございましたら、閉庁期間前後の平日にお願いいたします。御理解と御協力をお願いいたします。

8・9月の主な行事予定

8月28日（木）	西湖移動教室説明会・学級懇談会（6年）	5日（金）	教育センター教室（4年5組）
9月 1日（月）	始業式		保護者会（1・2年）
2日（火）	給食始	6日（土）	土曜学校公開日（新1年生保護者・地域対象）
3日（水）	教育センター教室（4年1・2組）		夏休み自由作品展（終）
4日（木）	教育センター教室（4年3・4組）	12日（金）	水泳指導（終）
	保護者会14：30～（3・4・5年）	15日（月）	～17日（水）西湖移動教室（6年）
	夏休み自由作品展（始）	18日（木）	移動教室による6年生振替休業日
		29日（月）	校外学習（5年）
		30日（火）	前期通知表配布日